

## 結 果 の 要 約

1 愛知県の15歳以上人口6,149,634人の労働力状態をみると、労働力人口(就業者及び完全失業者)は3,886,217人で、前回調査の平成12年に比べ44,746人、1.2%増加している。男女別にみると、男性は2,320,030人、女性は1,566,187人で、平成12年に比べ男性は0.1%、女性は2.8%それぞれ増加している。

労働力率( )は64.7%で、平成12年に比べ0.5ポイント低下している。また、男性の労働力率は78.3%、女性の労働力率は51.5%で、平成12年に比べ男性は1.1ポイント低下、女性は0.2ポイント上昇している。

( )15歳以上人口に占める労働力人口の割合。労働力状態「不詳」を除く。

2 就業者数は3,707,828人で、平成12年に比べ20,590人、0.6%増加している。男女別にみると、男性は2,204,185人、女性は1,503,643人で、平成12年に比べ男性は0.6%減少、女性は2.4%増加している。また、65歳以上の就業者数は289,941人(就業者数の7.8%)で、平成12年に比べ19.2%増加している。

3 就業者数を従業上の地位別にみると、雇用者(「役員」を含む。)は3,183,992人(就業者数の85.9%)、自営業主(「家庭内職者」を含む。)は355,300人(同9.6%)、家族従業者は168,213人(同4.5%)となっている。これを平成12年の割合と比べると、雇用者は1.2ポイント上昇、自営業主は0.6ポイント低下、家族従業者は0.7ポイント低下している。

4 就業者数を産業大分類別にみると、「製造業」が980,128人(就業者数の26.4%)と最も多く、次いで「卸売・小売業」が651,827人(同17.6%)、「サービス業(他に分類されないもの)」が510,828人(同13.8%)、「建設業」が292,800人(同7.9%)、「医療、福祉」が259,376人(同7.0%)などとなっている。

5 就業者の平均週間就業時間は40.9時間で、従業上の地位別にみると、雇用者のうち常雇と臨時雇は、それぞれ43.1時間、27.3時間、役員は44.2時間、雇人のある業主は48.6時間、雇人のない業主は39.9時間となっている。

6 夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である世帯は788,836世帯(夫婦のいる一般世帯1,684,012世帯の46.8%)で、平成12年に比べ15,329世帯、2.0%増加している。さらに、子供がいて夫と妻ともに就業者である世帯は568,022世帯(同33.7%)で、平成12年に比べ722世帯、0.1%減少している。

7 県内に在住する外国人就業者数は83,354人で、平成12年に比べ20,649人、32.9%増加している。

図1 愛知県の労働力人口の年齢構成（平成12年，17年）

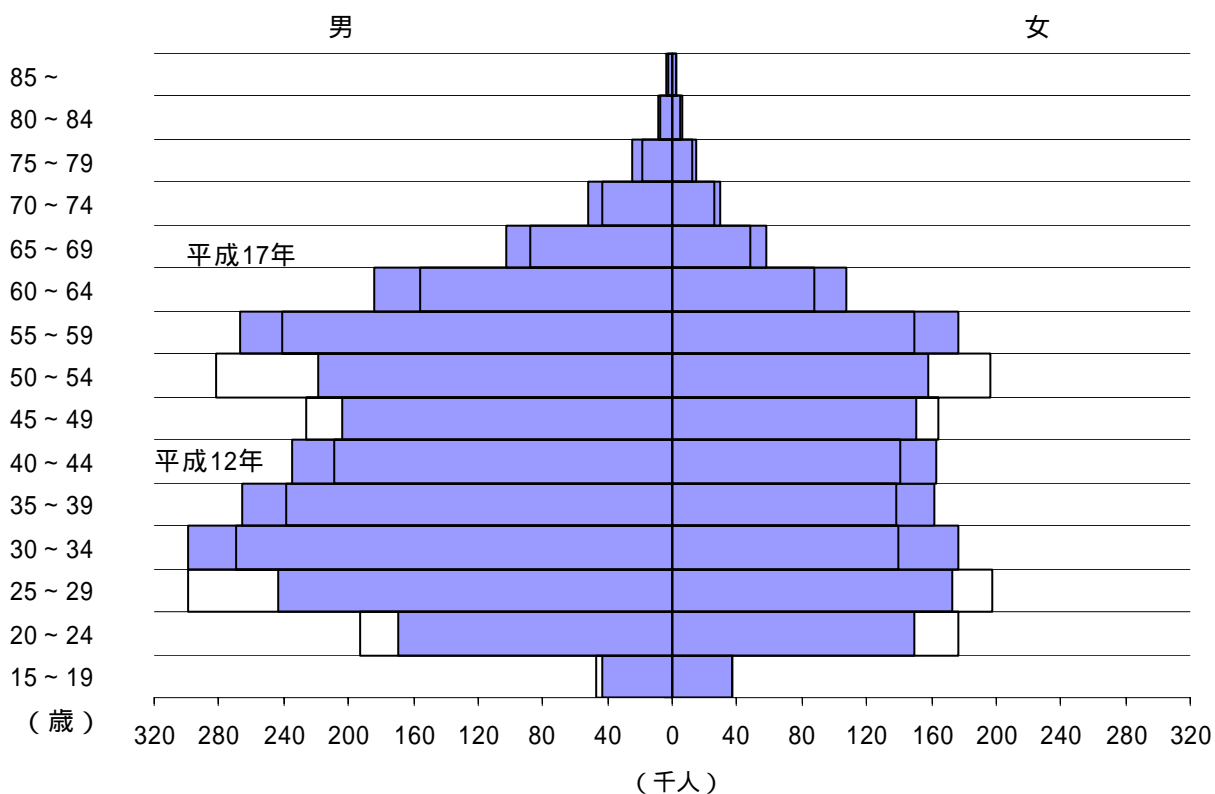
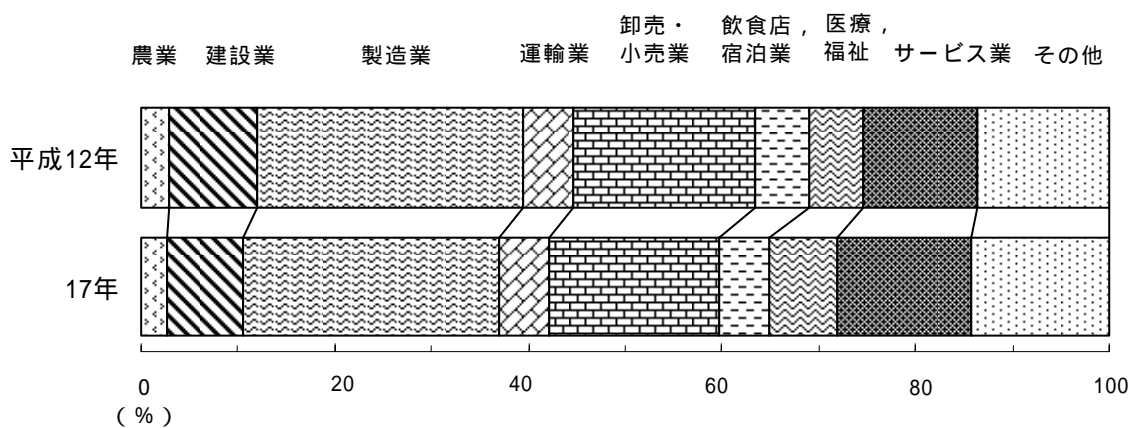


図2 愛知県の産業（大分類）別15歳以上就業者の割合の推移（平成12年，17年）



(注1) 「その他」に含まれるのは、「林業」、「漁業」、「鉱業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融・保険業」、「不動産業」、「教育, 学習支援業」、「複合サービス事業」、「公務(他に分類されないもの)」及び「分類不能の産業」である。

(注2) 平成12年は, 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。